

高坂丘陵みどりの会 全体会議 議事録

日時 令和6年9月23日(月)10時~12時

場所 高坂丘陵市民活動センター 和室大広間

出席 会員 16名参加

議題 (1) 今シーズンの活動総括

(2) ナラ枯れ調査のまとめと2024活動報告書作成

(3) 文化祭対応

(4) 東京電機大学環境授業(フィールドワーク)への協力対応

(5) KMC箱詰回収作業の確認と日程

議事

(1) 今シーズンの活動総括

- ・櫻井さんより全体についての報告

現在までのKMC捕獲数1,072,539頭

- ・各チーム報告(KMC⇒各チーム、行燈型⇒松風公園チーム)

松風緑地 回収過去3回 29万頭 昨年より増えた

本日現在はほとんど入っていない。29日に最終回収、調査を予定

千年谷 回収7回 捕獲数は減少 伐採木が多い。

最終回収とKMC撤収・洗浄を終了

桜山緑地 回収4回 ゆすらうめ公園、竹の子緑地に集中設置 桜山緑地は非設置
ゆすらうめ公園の捕獲量が多かった。

雨後にトラップの詰まり。設置環境の影響

KMC撤収はスズメバチが多く危険だったので2カ所の撤収作業を延期した

ちご沢 去年は19本枯れた。今年はそれよりは少ない

スズメバチが多かった。

KMC 7月以降汚れるものが半数近くになる(滑り落ちなくなる)

終盤に捕獲量の再増加傾向があった。

KMC 昨年16個から12個にした。作業負荷軽減 捕獲42万頭

作業効率は向上した。エタノール交換を増やした効果あり。

未穿入調査について 本数が多く対応困難。

松風公園 行燈型で対応。新規の立ち枯れはない。

ひきのみち、くりの実公園、かりん公園を調査済

シートの中を調べたが。虫はおらず。

高坂丘陵みどりの会 全体会議 議事録

行燈型について議論

推定原因解析チャート

- ・粘着剤にくっついていない（現象）
- ・内部に死骸がない（現象）
 - 逃げ出した（推測：隙間はある）
 - 再穿入した（内部の環境で生存可能か？）

新しい観点

死骸が変質した可能性。黒い塊があり、調査予定

(2) ナラ枯れ調査のまとめと 2024 活動報告書作成

- ・調査結果 提出方法（10/6 までに提出）

調査表 紙は手渡し、データは PDF

記入地図 紙は手渡し、データは PDF スキャンに限る

写真 SD カード または、ネットデータ転送便

- ・活動報告書の作成について

予算は OK 2 万円/150 部 A4 24 ページ 会計 残額 5 万位

基本的に昨年度と同様の構成。

ネイチャーポジティブ※のシンボルキャラを使用。

※ネイチャーポジティブとは、自然生態系の損失を食い止め、回復させていくことを意味する言葉である。

生物多様性や自然資本の観点から、社会・経済活動による自然への負の影響を抑え、

プラスの影響を与えることを目指す概念である。-Wikipedia

日程

10/6 データ提出

10/10 チーム入稿 原稿作り 16 日間 作業分担必要

10/23 原稿完成

10/24 印刷原稿校了

10/26 印刷発注

11/6 納品

(3) 文化祭対応

- ・展示パネルの準備 今回 3 枚更新必要（冊子作成と同時進行）
- ・展示物の確認 ビンの展示。（ビンの不足は提供の申し出あり）
KMC の現物（去年の流用）

- ・準備、説明、片づけの要員割り振り

割り振り表をリーダーに配付するので、対応可能者を記載して提出のこと。

受領後、事務局にて調整（報告予定 10 月第 1 週）

高坂丘陵みどりの会 全体会議 議事録

分担区分

- ・ 11月7日 10:30～11:30 機材搬入と移動
- ・ 11月8日 9:00～11:00 会場設営と展示ブース設置
- ・ 11月9日 説明員 ① 9:15～12:15 ② 12:00～15:00
- ・ 11月10日 説明員 ① 9:15～11:15 ② 11:00～13:00 撤収 12:10～
説明員はビブス着用のこと。撤収は可能な人全員で。

(4) 東京電機大学環境授業（フィールドワーク）への協力対応

- ・ 概要、コース等を説明。
- ・ 11月9日 対応担当 門馬さん、斎藤さん、加藤さん
- ・ 11:20～12:00 文化祭展示パネルの前で説明後、現地視察

(5) KMC 箱詰回収について

- ・ 日程調整 11/14 木曜にて市と調整予定
- ・ 欠損品は集約して箱詰めのこと。
KMC 回収表（作業支援資料）をリーダー宛て配付予定
欠損品が入っている箱は内容を明示すること 共通ラベル配付予定

(6) 次回全体会議 11/23（土）14時～16時

以上